



2022~2023

沼田ロータリークラブ会報

イマジン ロータリー
IMAGINE ROTARY

2022~2023年度 国際ロータリー会長 ジェニファー・ジョーンズ

例会日…毎週火曜日 12:30 会長 桑原 滋 幹事 星野貴昭 会報編集 田辺祐己
例会場 ホテル ベラヴィータ 事務所 沼田市下之町888 テラス沼田7階 TEL 0278-24-1177

第3135回 例会報告

2022年11月1日

記録 田辺祐己

例会予告

11/8 沼田中央RC合同研修会

11/15 新会員卓話

<http://www.rid2840.jp/numata/>

2022年11月8日発行 No.14

ロータリー財団月間

補助金事業の歩み

ロータリー財団委員長

塩 浦 敬 之 会 員

■卓話者紹介 小熊政則君

今月はロータリー財団月間です。財団の資金が当クラブでどう生かされているかを塩浦財団委員長から説明いただきます。

■卓 話

ロータリー財団は1917年アーチ・クラブがアトランタ大会で基金をつくり「何か世界でよいことをしよう」と提案され、26.5ドルの寄付からはじまり、1928年ロータリー財団として正式に認定され、寄付により奨学金などのプログラムも行い奉仕活動の大きな力となりました。

7つの重点分野に使われていて、平和と紛争予防・解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率の向上に最近環境が加わり7つとなりました。1917年から100年を迎え、奉仕の第2世紀なるよう2013年「未来の夢計画」がはじまり、寄付金の一部をロータリアン自ら創造し、世界のため、地域のために活動することにも援助できるようになりました。

資金は4つの項目があり、平和フェロシップ（奨学金等）、ポリオプラスは以前から



で、新しく地区補助金、グローバル補助金がありました。地区補助金は、年次寄付が3年後地区実績に応じて50%支給され、その半分が地区補助事業にあてられます。当クラブは地区補助金事業を18年閏年度から5年連続、その間グローバル補助金事業も2回行いました。

地区補助金事業は、前年度に計画申請して当該年度に実施して報告書としてまとめるまでを行い奉仕の成果を検収します。18-19閏年度は高校生によるドローンを使った地域紹介「私たちの愛するためのドローンプロジェクト」。地域の高校5校の生徒が地域の良さを動画でまとめました。

19-20今井年度は「NPO法人結いの家支援事業」で貧困や虐待など子供養育支援をしている団体に、子供食堂や学習支援の活動協力。

20-21清野年度は、「ぐんま県境綾線トレイル谷川岳避難小屋緊急用品設置事業」として谷川岳の避難小屋の修繕や緊急時に使う品

4つの寄付金を使う活動

①地区補助金

*地区に一括して授与される補助金（DDFの50%以内）

②グローバル補助金

*2か国以上のクラブ・地区が7つの重点分野に関するプロジェクトを共同提唱、立案実施する国際プロジェクトに授与

③ロータリー平和センタープログラム

*紛争解決と平和に関する国際問題について研究するためのフェロシップ（財源はDDFの寄贈、現金寄付、WF、基金寄付、期限限定寄付、遺贈等）

④ポリオプラス

*ポリオプラス基金100%で実施

当クラブの地区補助金事業

- 2018-2019年度（関会長、戸部幹事）
私たちの愛する街の為にドローンプロジェクト
- 2019-2020年度（今井会長、塩浦幹事）
NPO法人「結いの家」子ども食堂支援事業
- 2020-2021年度（清野会長、木下幹事）
ぐんま県境綾線トレイル谷川エリア避難小屋緊急用品等設置事業
- 2021-2022年度（津久井会長、武田幹事）
次世代を担う中学生・高校生を対象としたリーダーシップ教育プログラム
- 2022-2023年度（桑原会長、星野幹事）
若者による「利根沼田の魅力発見」

等を補充しました。21-22津久井年度は、「次世代を担う中高生を対象としたリーダーシッププログラム」ということで、教育プログラムや利根沼田を元気にする「わらび座」公演、防災を中学生に学ばせたりしました。

22-23年今年度は、「SNS版利根沼田の若者によるまちの魅力発見」として夢大学と共催でアクトクラブや高校5校でまちの魅力を1分程度にドローン画像を使ったPR動画を作りネットに乗せる事業で、ドローンや編集ソフト等を夢大学に貸してまとめてもらいます。

これらの事業は財団の寄付の結果、皆さんの支援でできています。3年前の実績が活かされています。今年も財団寄付へのご協力をお願いいたします。

例 会 報 告

■司 会 吉野 登SAA出席委員長

■ソング 奉仕の理想 塩浦敬之君

■来賓及び来訪ロータリアン

沼田ローターアクト幹事 堀江翔太君

会長の時間

桑原 滋会長

先日の地区大会はお疲れ様でした、次年度地区大会のPRで参加した皆様には大いに盛り上げて頂きました。今回は大懇親会が中止されてしまいましたのでバスの中、そして沼田での懇親会で大いに盛り上がりました。

次に10月29日に行われた「第6回沼田ローターカップ勉強版利根沼田Challenge2022」の選抜テストに参加してきました。参加者23名で少し少なかったですが優秀な生徒達が参加してくれたと思います。グリフエデュケーション様の全面的な協力によりスムーズに進行できました。この事業は単にテストをして順位をつけるのではなく、未来のリーダーを育成することが目的です。3月28日の例会で表彰式と勉強版OBOGで構成するキャリア教育推進団体の発会式を開催します。今まではJSBN（NPO法人日本学生社会人ネットワーク）という団体を東京から呼んで研修会を開催してきましたが、今年より第1回、第2回の入賞者が大学1年、2年になったので自前で研修会ができることとなりました。いずれはロータリーから独立してJSBNのようなNPO法人として運営できればと思います。表彰式の後にはグリフで研修会を行う予定です。



今日はローターアクトクラブについてお話しさせていただきます。世界180カ国に10,698のクラブと203,298のメンバーがいます。2840地区では本年2月の時点で8クラブ、69名が活動しています。18歳以上の青年男女のための、ロータリークラブが提唱する奉仕クラブです、以前は30歳までの年齢制限がありましたが、2019年10月の国際ロータリー理事会により年齢制限が撤廃されています。沼田ローターアクトクラブでは、年齢制限を35歳にする予定です。ローターアクトクラブは通常、地域社会または大学を基盤としており、「ローターアクトは、リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら、社会で起きているさまざまな課題に取り組むことへの意欲にあふれた18歳以上の青年男女のためのクラブです。」と規定されています。ローターアクトクラブは、国際ロータリーの加盟クラブですが、そのかわり本年度より8ドルの分担金が発生しています。

沼田ローターアクトクラブは沼田ロータリークラブをスポンサークラブとして1971年10月に39名で設立されました。昨年は創立50周年記念式典を無事開催することができました。「ローターアクト」という表現は、「ロータリー」と「アクション」を合わせたものです。現在10名で活動しており、事業としては伝統のえびす講チャリティーバ



ザー、ロータリアンを招いての例会、ボーリング例会、バーベキュー例会、尾瀬例会、沼田まつり・沼田花火大会の後片付けやごみ拾いのボランティア活動、スキー・ボード例会、ロータリークラブのクリスマス家族会への参加、などの活動を行っています。宮澤パスト会長のデータによるとアクター同士のカップルが14組誕生しているそうです。次年度は今井朱里が地区代表として皆様にお世話になります。なかなか会員の拡大が難しい状況ですが是非皆様にご協力頂きアクトを盛り上げて行きましょう。

幹事報告

星野貴昭幹事

◎次週例会について

沼田中央RCとの合同研修例会。18時30分講師田中久夫パストガバナー

◎11月29日公式訪問について

例会前のクラブ懇談会は無し。例会は正装ネクタイ。例会終了後クラブ協議会。

◎理事会の開催 本日例会終了後

委員会報告

◎SAA出席委員会

柳澤一貴委員

会員数	会場出席	メーク	出席率
72名	37名	13名	76.40 %

・10月誕生者

戸部聖之君 鈴木英俊君 津久井功君
田辺祐己君 石川潤君 吉野登君
清野啓介君

◎ニコニコ委員会 石井壮太郎委員長

- ・保坂充勇君 地区大会では大変お世話様になり。次年度PRはキャラクターのお陰で大人気。塩浦君・飯島君お疲れ様。浅沼さんからの企画提案ありがとうございました。
- ・横山公一君 今井君、塩浦君商工会議所副会頭おめでとうございます。任期3年経済発展のためご尽力をお願いします。
- ・宮澤孝幸君 電話対応コンクール県大会で唐澤ひろみ優勝。高橋敦子優良賞を受賞。唐澤は18日山口の全国大会に2年連続県代表で出場。日々猛練習に励んでいる唐澤に応援メッセージをいただくとモチベーションも一層高まりますのでお願いします。
- ・ニコニコ一週間 塩浦財団委員長の卓話を楽しみにして

桑原 滋君 星野貴昭君 浅沼美香さん
阿佐見卓巳君 飯島千明君 石井壮太郎君

小熊政則君 小倉 仁君 木下康彦君
櫛渕光彦君 小暮正人君 小菅茂雄君
斎藤正典君 塩浦敬之君 須田千秋さん
須田羊子さん 清野啓介君 関 真一君
高橋圭介君 武田 寛君 津久井功君
戸部聖之君 南雲達也君 深津卓也君
福田真盛君 松野正一君 宮内明彦君
持谷明宏君 柳澤一貴君 山田龍之介君
吉野 登君 割田一敏君

◎財団BOX IN 今井幸吉副委員長

桑原 滋君 星野貴昭君 浅沼美香さん
阿佐見卓巳君 天野純一君 飯島千明君
小熊政則君 小倉 仁君 小野里雅広君
木下康彦君 櫛渕光彦君 久保英弘君
小暮正人君 小菅茂雄君 塩浦敬之君
須田千秋さん 須田羊子さん 清野啓介君
関 真一君 高橋圭介君 武田 寛君
津久井功君 戸部聖之君 南雲達也君
深津卓也君 福田真盛君 保坂充勇君
宮内明彦君 宮澤孝幸君 持谷明宏君
柳澤一貴君 吉野 登君 割田一敏君

◎情報史料分類選考委員会

今井幸吉副委員長

友11月号の紹介。今月はロータリー財団月間です。特集で「大規模プログラム補助金」と「冠名基金ってなに？」があります。両方も大きな事業と寄付金が必要で、世界的な成果を上げる事業です。来年のメルボルン国際大会の案内がありますので、来年6月ぜひ行かれてはいかがでしょうか。

■沼田ローターアクトからのお願い

堀江翔太幹事

恒例のふびす講チャリティバザーを11月12日10時上之町交差点付近で行います。皆様には品物を8日例会か桑原会長宅までお持ち願います。品物協力できなかった方には2,000円の協力をお願いします。売上げ他を利根沼田発達支援センターリズムに寄付を予定しています。

■宮澤孝幸会員からのお願い

ニコニコボックスで報告しましたが、弊社の唐澤が県を代表して電話対応コンクール全国大会に出場します。昨年も出場させていただき、その時皆様方の心温まる応援メッセージが大きな励みとなり4位の優秀賞を受賞できました。今回も恐縮に存じますが応援メッセージをいただきたくお願いいたします。